



報道関係者各位

2017年3月30日
ボッシュセキュリティシステムズ株式会社
株式会社ブレインパッド

ボッシュセキュリティシステムズ、監視カメラのデータを活用した 新たなマーケティング・サービスの提供に向けて、ブレインパッドと連携 － オムニチャネルでのマーケティングや業務改善を支援 －

ボッシュセキュリティシステムズ株式会社は、ビッグデータ活用サービス/デジタルマーケティングサービスを提供する株式会社ブレインパッドと連携し、監視カメラから得られる画像データをマーケティング領域で活用する新たなマーケティング・サービスの開発に取り組むことのお知らせします。

今回開発に取り組む新サービスは、監視カメラから取得される画像データや企業内に蓄積された各種データ（購買履歴やウェブ行動データ）、スマートフォンアプリから得られる位置情報などをクラウド上に統合・蓄積し、解析・予測最適化、業務改善・ユーザーアクションまでを一連で行う、オムニチャネル（*1）でのマーケティング・プラットフォームを提供するものです。

本サービスの活用により、小売・流通業などにおいて、実店舗とオンライン店舗を横断した多様な顧客接点での最適なマーケティングアクションを行うことが可能となり、加えて「商品の検討から購買に至るまで」の精緻な顧客行動の分析も可能となることを目指します。

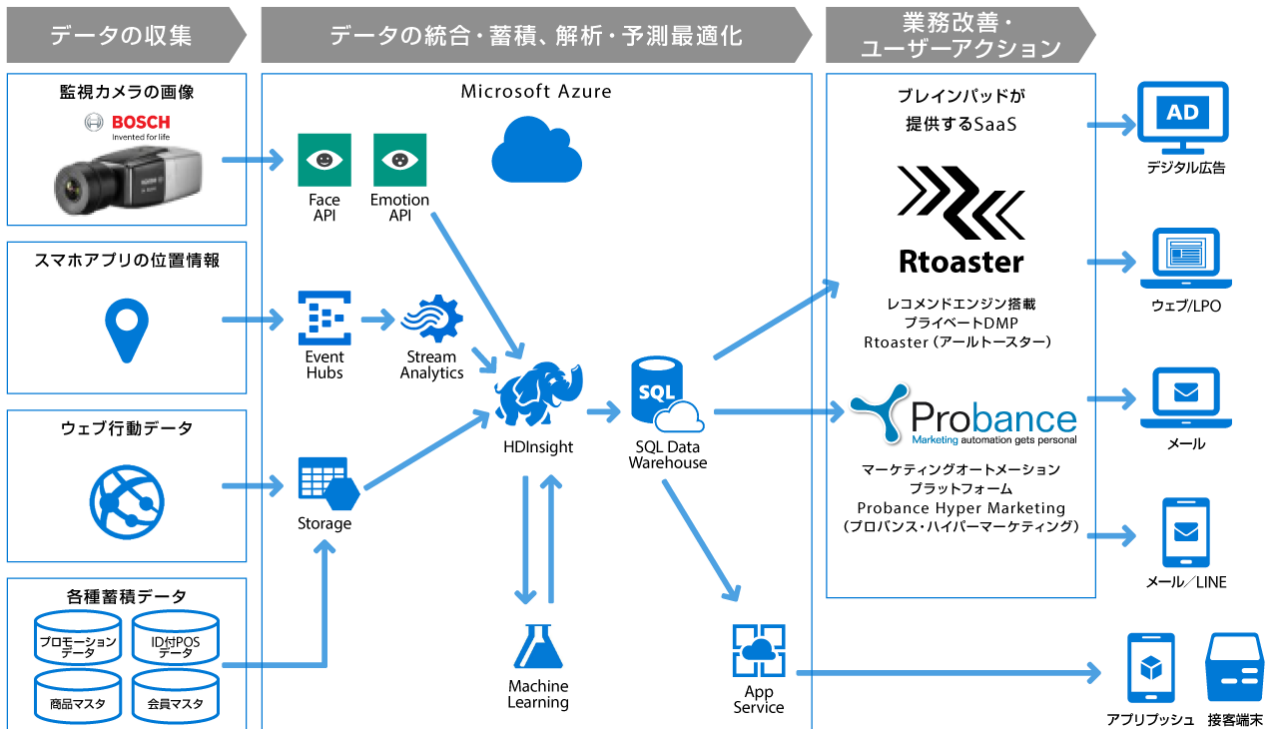
■新サービス開発の背景

ボッシュセキュリティシステムズは、独・ボッシュグループの中核企業として、高度な映像解析技術が強みに、監視カメラなどを提供するセキュリティソリューションのリーディングカンパニーです。同社は、近年のオムニチャネル・マーケティングの機運や店舗の業務効率化のニーズの高まりから、監視カメラで取得した画像データを、インストアマーケティング（*2）や人手不足の解消などに二次活用できるのではないかと考えていました。

同社の監視カメラは、個人情報に配慮した上で、店舗の来店者の顔認識や来店者の導線の検知などを行うことが可能な映像解析技術が搭載されています。また、取得したデータの前処理を監視カメラ側で行うことによりデータ容量の大幅な圧縮ができるため、データの受け渡し先となる基盤（今回のサービスではクラウドを想定）に与える負荷が軽減され、エッジコンピューティング（*3）による高速なデータ処理が可能となります。

今回のサービス開発にあたっては、データを収集するデバイス技術だけでなく、収集したデータの分析、業務改善・施策実行までの一連のデータ活用サイクルの設計・開発が必要不可欠であるため、同社は、データを活用したマーケティング改善に豊富な実績を有するブレインパッドと連携することといたしました。なお、本サービスのクラウド基盤には、マイクロソフト社提供の「Microsoft Azure（*4）」、「Microsoft Cognitive Services（*5）」、「Azure Machine Learning（*6）」を用いる予定です。

両社が取り組むプラットフォームのイメージ



- (*1) オムニチャネルとは、流通・小売業の戦略の一つで、実店舗、通販カタログ、ダイレクトメール、オンライン店舗（EC サイト）、モバイルサイト、SNS、コールセンターなど、複数の販売経路や顧客接点を有機的に連携させ、顧客の利便性を高めたり、多様な購買機会を創出すること。
- (*2) インストアマーケティングとは、店舗内の売り場の効果性と効率性の向上を目的としたマーケティング活動のこと。
- (*3) エッジコンピューティングとは、ユーザーの近くにエッジサーバーを配置し、データをエッジサーバー側で分散処理したうえでクラウド側に送信する技術のこと。通信遅延を短縮し、通信頻度・量が多い場合でも高速データ処理を行うことができる。
- (*4) Microsoft Azure（マイクロソフトアジュール）とは、マイクロソフト社が提供する、データの収集・蓄積から、分析、予測、AIを活用したビジネスアクションまで、ビッグデータ活用に必要な一連の機能がクラウド上で提供されるプラットフォームのこと。
- (*5) Microsoft Cognitive Services（マイクロソフトコグニティブサービス）とは、Microsoft Azure 上で利用できる、画像認識・自然言語処理などを行う AI 関連機能群の総称のこと。
- (*6) Azure Machine Learning（アジュールマシンラーニング）とは、Microsoft Azure 上で利用できる、機械学習・データマイニングサービスのこと。

■ご参考情報

●ボッシュセキュリティシステムズ株式会社 <http://www.boschsecurity-jp.net>

本社所在地：東京都千代田区永田町 2-13-1 ボッシュビル赤坂 9F

設立：1981年3月5日

代表者：代表取締役 丸岡 豊一

資本金：10百万円

事業内容：映像監視装置、音響機器、通信装置、測定器、及び制御装置用各種電気・電子機器の輸出入販売と付帯関連業務の一切

●株式会社ブレインパッドについて <http://www.brainpad.co.jp/>

(東京証券取引所 市場第一部：証券コード 3655)

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004年3月

代表者：代表取締役社長 佐藤 清之輔

資本金：331百万円（2016年12月31日現在）

従業員数：195名（連結、2016年12月31日現在）

事業内容：企業の経営改善を支援するビッグデータ活用サービス、デジタルマーケティングサービス

■お問い合わせ先

●製品・サービスに関するお問い合わせ

ボッシュセキュリティシステムズ株式会社

セールスカントリーマーケティング部

TEL：03-5485-4427 e-mail：info.st@jp.bosch.com

株式会社ブレインパッド

ソリューション本部 営業部

TEL：03-6721-7002 e-mail：info@brainpad.co.jp

●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

コーポレート本部 経営企画部 広報担当

TEL：03-6721-7700 e-mail：marcom@brainpad.co.jp

*本ニュースリリースに掲載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

*本発表は、ボッシュセキュリティシステムズ株式会社、株式会社ブレインパッドが同時に発表しております。各社から重複してニュースリリースが配信されることもありますので、ご了承ください。

以上